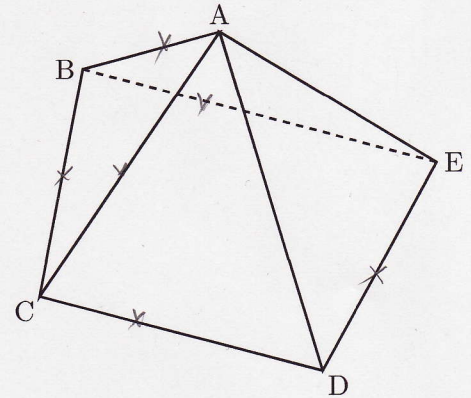




右の図は、点A, B, C, D, Eを頂点とし、 $AB=AC=AD=AE=BC=CD=DE=8\text{ cm}$,
 $BE=10\text{ cm}$, $BE \parallel CD$ の四角錐を表わしている。

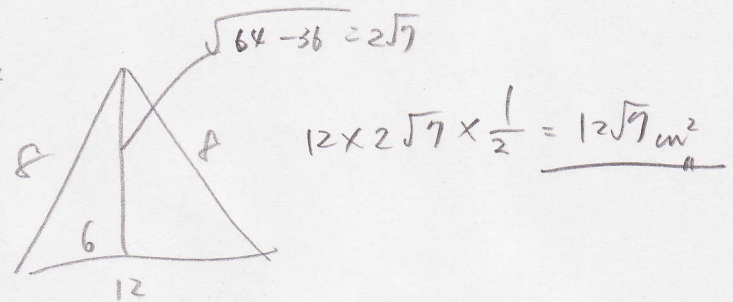
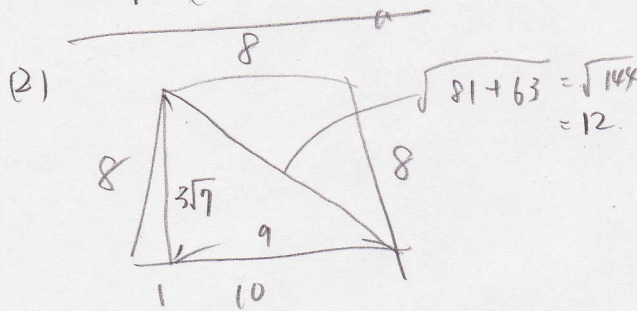
次の(1)~(3)の の中であてはまる最も簡単な数を
 記入せよ。ただし、根号を使う場合は $\sqrt{\quad}$ の中を最も小
 さい整数にすること。



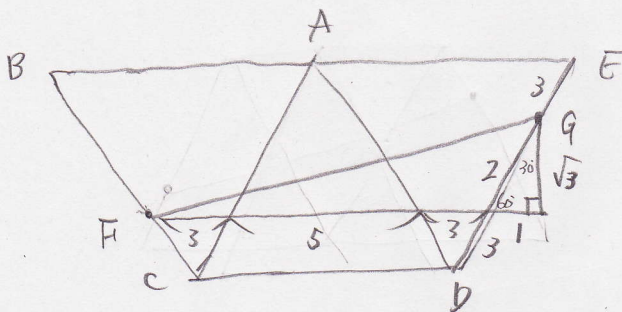
- (1) 図に示す立体において、辺BCとねじれの位置にある辺は全部で 本ある。
- (2) 図に示す立体において、 $\triangle ABD$ の面積は cm^2 である。
- (3) 図に示す立体において、辺BC上に $BF=5\text{ cm}$ となる点Fをとり、辺ED上に $EG=3\text{ cm}$ となる点Gをとる。辺AC上に点P, 辺AD上に点Qを $FP+PQ+QG$ の長さが最も短くなるようにとる。このとき、 $FP+PQ+QG$ の長さは cm である。

[福岡]

(1) 2本 (ADとAE)



(3)



$$\sqrt{12^2 + (\sqrt{3})^2} = \sqrt{147} \quad \begin{array}{r} 3 \overline{)147} \\ 49 \end{array}$$

$$= 7\sqrt{3}$$

$7\sqrt{3}\text{ cm}$

